



笑顔あふれる常盤小学校



笑顔とあいさつ、歌声あふれるわが母校

学校教育目標 「かしこく やさしく たくましく」 ～生きる力・夢見る力の育成～

児童数 男子339名 女子331名 計670名 TEL 048-571-4923

あせらずにじっくりと過ごして健康でいてください

深谷市立常盤小学校長 白井 裕一

桜の花もすっかり散って新学期が始まり3週間ほど経ちました。一年の大事なスタートを切るこの時期、新型コロナウイルスという未知のウィルスの脅威にさらされています。かろうじて入学式と始業式（放送で）はできましたが、すぐに臨時休校になってしまって児童の皆さんの新年度の学校生活が、順調にスタートしたとは言えない状況となっていて、大変残念に思います。例年であれば児童会が中心となって「一年生を迎える会」が行われ、体育館に素晴らしい校歌の歌声が響く予定でした。そして、児童の皆さん全員が3つのCを大切にして学習や運動に一生懸命に取り組み、充実した学校生活が始まっていたところです。

児童の皆さん、このような時始業式でも話しましたが、校長先生の座右の銘である徳川家康公の遺訓を胸に刻んでほしいと思います。前段から伝えることは、「人の一生は長くいろいろなことが起こる。決して焦ってはいけません。」まさに今、思いもよらぬことが起こっているのが現実です。こんな時焦りは禁物なのです。じっと家で過ごして健康でいましょう。続けて、「欲張って多くを望みすぎて不満を漏らしたり怒りを表したり人を責めたりしてはいけません。」と言っています。さらに、「人はみな、うまくいかないことからいろいろなことを学び成長していける。足りないくらいがちょうどいいのです。」というのが全体の意味です。

生きていく中で、家康公の言葉を実践するのは大変難しいことだと思っております。人間はともすると楽を追及してしまう生き物だからです。近道があれば、すぐにそれを選びたくなりますし、手に入れたものを手放すのは惜しいし、もっと欲しいと思いがちです。失敗すれば何かのせいにしたくなります。誰もが弱さを持っていて、この弱さを乗り越えていくことが大切なのです。令和2年度のスタートがうまく切れていないことについては、焦ってはいけません。新型コロナウイルスも収束する時がきっと来ます。児童の皆さんがその時まで健康で元気であることが何よりも重要です。また、皆さんが健康であることが大切なご家族の命を守っているのは確かです。みんなで協力して頑張りましょう。

ご家庭のみな様におかれましては、児童の健康管理を適切に行い大切な命を守っていただいていることに心から感謝を申し上げます。常盤小学校といたしましては、臨時休校中、お子様の学習に関して、手作りのプリント配布で支援してまいります。どうぞよろしく申し上げます。

校長 白井 裕一

徳川家康公の遺訓

人の一生は重荷を負いて遠き道をゆくが如し
いそぐべからず
不自由を常と思えば不足なし
ここに望みおこらば困窮したる時を思
い出すべし
堪忍は無事長久の基 いかりは敵とおも
え
勝事ばかり知てまくる事をしらざれば害
其身にいたる
おのれを責て人をせむるな 及ばざるは
過たるよりまされり

